

企業紹介

ユニフォームの企画・流通&サービス に限りなく挑戦する



株式会社 **キョーワ**

代表取締役 渡邊 幹夫
〒940-0024 長岡市西新町2丁目5番24号
TEL (0258)33-6622 FAX (0258)35-1775
URL: <http://kyo-wa.info>
E-mail: info@kyo-wa.info

業 種：衣服販売
資 本 金：1,000万円
取扱品目：ユニフォーム、イベントウェア、レインウェア、手袋、安全靴、ヘルメットほか作業安全用品全般・祭り用品

ユニフォーム・手袋・安全靴など作業用品の販売を展開する㈱キョーワ。約2,000先からの取引先のニーズに対応し、安全性・快適性の高い商品を提供する。最近ではイベント、介護などのサービス業向けユニフォームの取扱いにも注力。2011年6月、創業50年を迎える同社。顧客ニーズに応えながら、更なる発展を目指す。

安全性・快適性の高いユニフォームからお祭り用のハッピーまで

1961年、先代が軍手の仕入れ販売業を創業。以来、順次取扱商品を拡大。現在ではユニフォーム、手袋、安全靴、ヘルメットなどの作業用品の他、お祭り用のハッピーまで多様な商品を扱う。取引先は民間企業、官公庁、一般顧客あわせて2,000先を越え、地元長岡から関東方面にまで広がっている。

カタログ商品の販売が主体であるが、特注商品にもきめ細かく対応する。「ほかにはない、オリジナリティの高いデザインにしたいなど、一個から特注品に対応します。また定番のカタログ商品であれば注文を受けた翌日納品が可能です」と社長の渡邊氏は語る。仕入れ先メーカーと堅固な信頼関係を築くことで、迅速・きめ細かな商品供給の態勢を整え、顧客の信頼に込めている。



▲多様な種類の商品サンプル。所狭しと陳列されている。

顧客の声をもとに仕入れメーカーと共同企画商品を開発

営業担当者が吸収した顧客の声は、仕入れメーカーとの共同企画商品の開発につながっている。「以前、夏場に蒸れない通気性の高いズボンの問い合わせがあり、メッシュ生地をズボンの一部に縫い付けることを仕入れメーカーに提案し商品化されました」と渡邊社長。顧客のニーズに丁寧に対応している様子が伝わってくる。

また、2010年夏のチリの鉱山事件もあり、より安全性を考えた作業服のニーズが高まっていることから、「薄暮や夜間の路上など、危険の多い作業で作業員の存在を周囲に知らせることができるといえる蛍光生地が付いた商品など、安全性がより高まるユニフォームを提案していきたい」と商品を手に説明する。



▲蛍光生地が作業員の存在を周囲に知らせる高視認性安全服。

イベント・介護向けユニフォームへの展開

また、最近では各種イベント向け、アミューズメント店、そして介護施設向けなどのサービス業向けのユニフォームの取扱いが増加している。介護施設向けはパステルカラーの明るい色のユニフォームの引き合いが多い。

「ユニフォームは、統一感を図るという目的とともに、着用する人のイメージアップ、組織活性化の重要アイテムといえます。今後も満足度が高く、効率の良い仕事につながるようなユニフォームを提案していきたい」と渡邊社長。2011年6月、創業50年を迎える同社。顧客のニーズに応えながら、ユニフォームの企画・流通そしてサービスの更なる発展を目指している。



▲壁には大きく「ありがとうございます」。顧客ニーズに応え、更なる発展を目指す。